

1 1 節 ウレタン樹脂ワニス塗り (UC)

7. 1 1. 1 一般事項

この節は、屋内の木部で既存塗膜がウレタン樹脂ワニス塗りの塗替え及び新規に塗る場合に適用する。

7. 1 1. 2 ウレタン樹脂ワニス塗り

ウレタン樹脂ワニス塗りは表 7. 11. 1 により、種別は特記による。特記がなければ、B種とする。

表 7. 1 1. 1 ウレタン樹脂ワニス塗り

工 程	種 別		塗料その他		日本ペイント 商品名	塗付け量 (kg/m ²)	
	A 種	B 種	規格 番号	規格名称		1液形	2液形
下地調整	○		7.2.2 による。		—	—	—
1 着色 (注) 3	○	○	油性顔料着色剤又は 溶剤形顔料着色剤 (注) 4		—	—	—
2 下塗り	○	○	JASS 18 M-301	1 液形油変性ポリ ウレタンワニス	—	0.05	—
			JASS 18 M-502	2 液形ポリウレタン ワニス	ファインウレタン U100 木部用クリヤー 塗料用シナー-A 5~10%	—	0.06
3 研磨紙 ずり	○	○	研磨紙 P 2 4 0 ~ 3 2 0		—	—	—
4 中塗り	○	—	JASS 18 M-301	1 液形油変性ポリ ウレタンワニス	—	0.05	—
			JASS 18 M-502	2 液形ポリウレタン ワニス	ファインウレタン U100 木部用クリヤー 塗料用シナー-A 5~10%	—	0.06
5 研磨紙 ずり	○	—	研磨紙 P 2 4 0 ~ 3 2 0		—	—	—
6 上塗り	○	○	JASS 18 M-301	1 液形油変性ポリ ウレタンワニス	—	0.05	—
			JASS 18 M-502	2 液形ポリウレタン ワニス	ファインウレタン U100 木部用クリヤー 塗料用シナー-A 5~10%	—	0.06

- (注) 1. 下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
 2. JASS 18 M-301 及びM-502 は、日本建築学会材料規格である。
 3. 工程 1の着色の適用は、特記による。
 4. 工程 1 の着色に用いる塗料は、1 液形油変性ポリウレタンワニスの場合は油性顔料着色剤 (ピグメントステインJASS 18 M-306) とし、2 液形ポリウレタンワニスの場合は溶剤形顔料着色剤とする。
 5. 新規に塗装する場合は、下地調整に代えて、素地ごしらえを 7.3.2 により行う。

※ファインウレタンU100木部用クリヤーは床・廊下・美術工芸品・床柱・カウンター・陳列棚などには使用しないでください。室内塗装される場合は乾燥が遅くなりますので、注意してご使用ください。